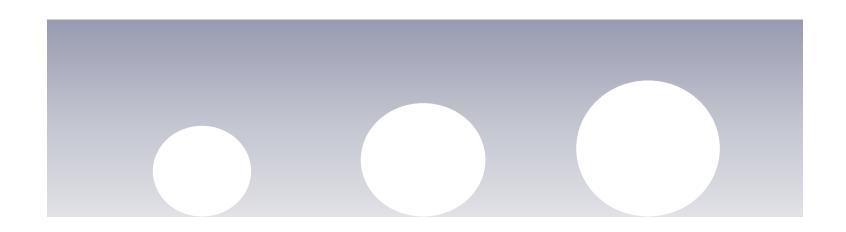
# 個人投資家向け説明会



2017年9月

アイホン株式会社

はじめに



代表取締役社長 市川 周作

#### アイホンとはインターホンを中心とした コミュニケーションとセキュリティのシステムメーカーです。

#### 集合住宅向けシステム

アパートやマンション等集合住宅の 入居者の快適性・安全性をサポー ト!



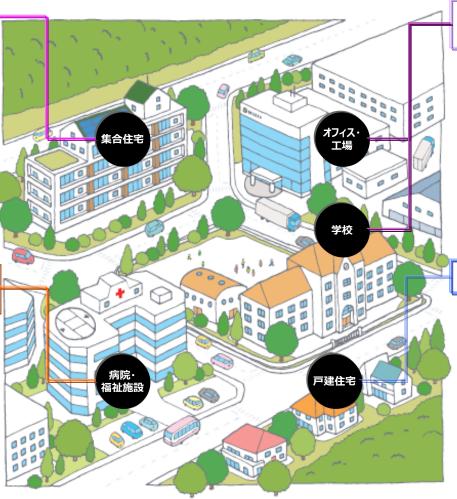


医療・福祉施設 高齢者住宅向けシステム

病院、特別養護老人ホーム、高齢者住宅等へナースコールを提案!







#### オフィス・工場 公共施設向けシステム

学校、公共施設、商業施設等へセキュリティ効果の高い、出入口管理をご提案!



#### 戸建住宅向けシステム

玄関と室内の連絡用のテレビドア ホンセットを中心に販売!システム の構築でご家庭のセキュリティ強化 をサポート!



#### 会社概要

社 名:アイホン株式会社

本 社: 名古屋市中区新栄町一丁目1番

明治安田生命名古屋ビル

代表者:市川周作

設 立: 1959年3月16日

資 本 金: 53億8,884万円

従業員数:1,883名(連結)

1,026名(個別)

上 場: 東京証券取引所市場第一部

名古屋証券取引所市場第一部

※2017年3月31日現在

### ネットワーク(国内事業所)

横浜支店

本社 開発センター 豊田工場

9 支店 1 7 営業所

### ネットワーク(海外子会社)

AIPHONE UK LIMITED (販売子会社) イギリス・ロンドン

# 販売子会社: 6 力国

AIPHONE S.A.S. (販売子会社) フランス・リス市



愛峰(上海)有限公司. (販売子会社)



AIPHONE CORPORATION (販売子会社) アメリカ・ワシントン州





AIPHONE COMMUNICATIONS

(THAILAND)CO.,LTD.

(生産子会社)



AIPHONE PTE. LTD.

(販売子会社) シンガポール



AIPHONE COMMUNICATIONS (VIETNAM)CO.,LTD.

(生産子会社) ベトナム・ヒンズン省



AIPHONE PTY LTD (販売子会社) オーストラリア・シドニー

生產子会社: 2 力国

#### 会社の沿革

#### アイホンの創業は1948年(昭和23年)

#### 合資会社東海音響電気研究所を設立。ラジオや拡声器の修理を始める

1951年 旅館、病院向けにインターホンの生産を開始

1952年 社名を愛興高声電話器合資会社に変更

インターホン専門メーカーとしての体制を整える

真空管式同時通話インターホン「テーターホン」の発売

1954年 製品商標を「アイホン」とする

1957年 南アフリカ連邦に初輸出



真空管式同時通話 インターホン「テーターホン |



1956年頃の本社

#### アイホンの設立は1959年(昭和34年)

#### 株式会社へ改組、社名を アイホン株式会社とする

- 1970年 アメリカにAIPHONE USA Inc. (現在の AIPHONE CORPORATION) を設立
- 1981年 デミング賞の受賞
- 1982年 テレビインターホンの発売
- 1990年 名古屋証券取引所市場第二部に上場
- 1996年 フランスにAIPHONE S.A. (現在のAIPHONE S.A.S.) を設立
- 1999年 東京証券取引所市場第二部に上場
- 2000年 東京証券取引所市場および名古屋証券取引所市場第一部に上場 タイにAIPHONE COMMUNICATIONS(THAILAND) Co.,LTD.を設立
- 2007年 ベトナムにAIPHONE COMMUNICATIONS (VIETNAM) Co.,LTD.を設立
- 2012年 シンガポールにAIPHONE PTE.LTD.を設立
- 2013年 中国に愛峰(上海)貿易有限公司を設立
- 2014年 オーストラリアにAIPHONE PTY LTDを設立
- 2015年 本社を名古屋市中区に移転 イギリスにAIPHONE UK LIMITEDを設立



品質管理の最高賞

デミング賞受賞



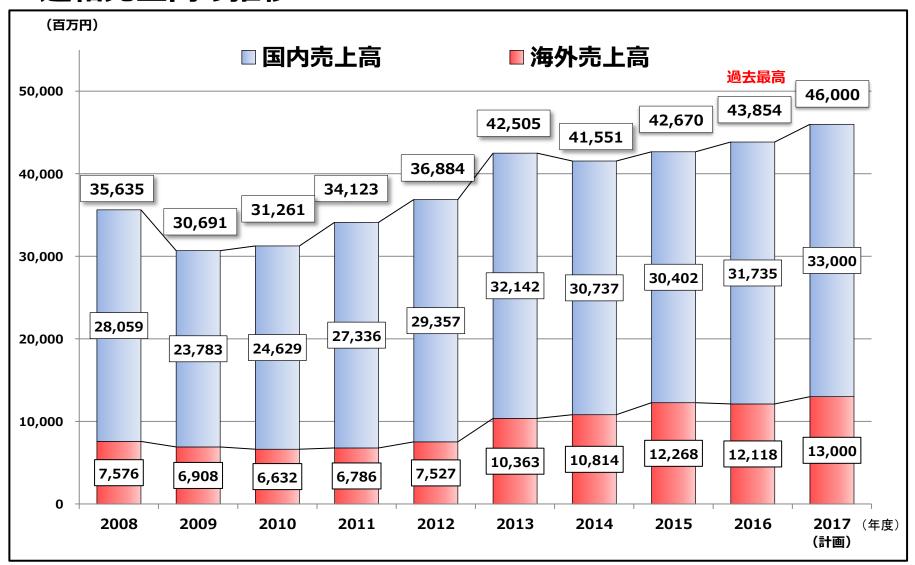
AIPHONE COMMUNICATIONS(THAILAND) Co.,LTD.

### 当社の経営理念

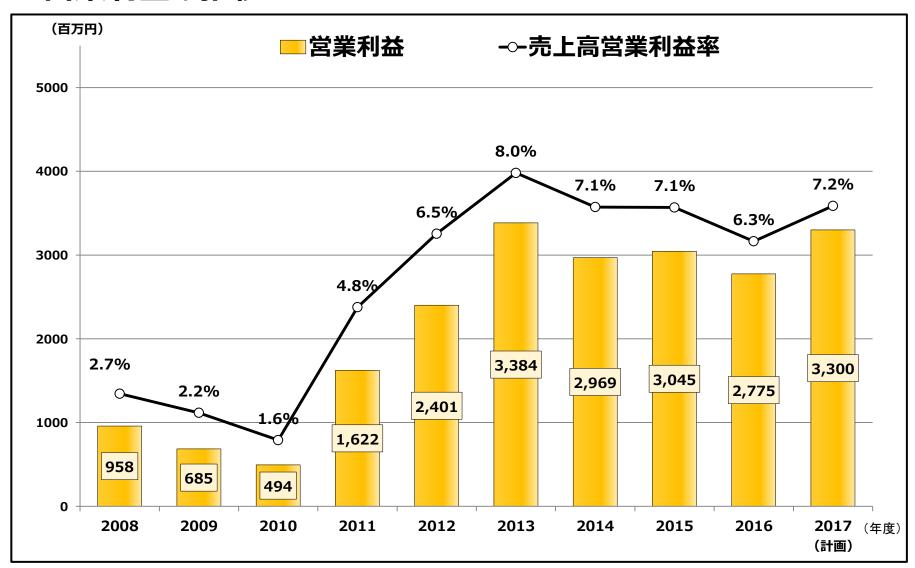
われわれの合言葉

自分の仕事に責任を持て 他人に迷惑をかけるな

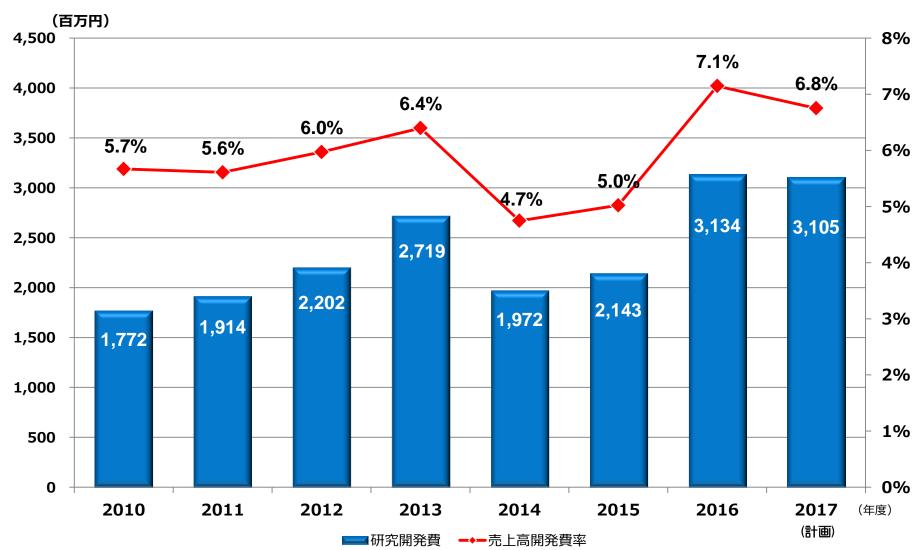
#### 連結売上高の推移



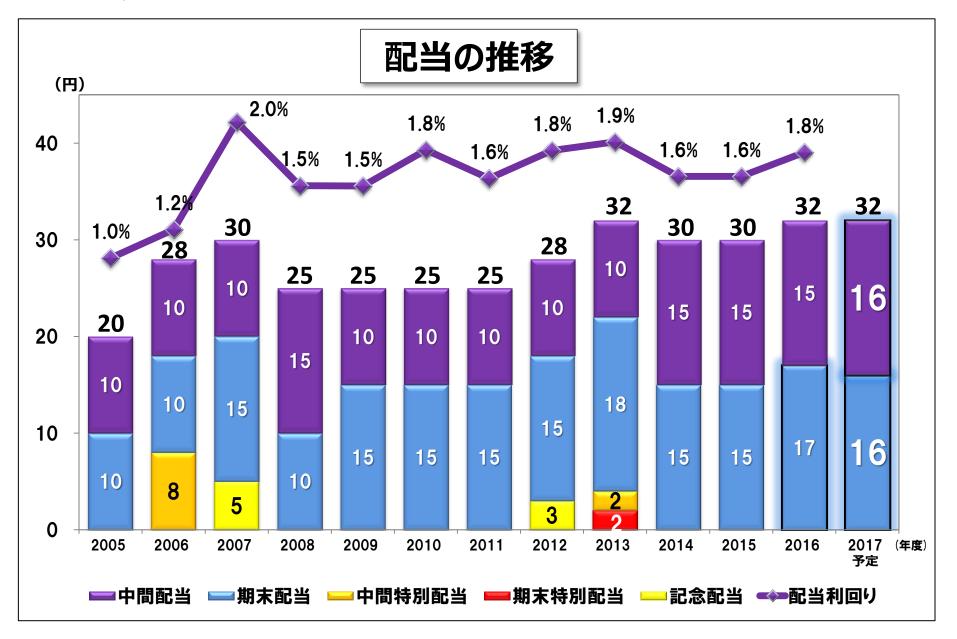
#### 営業利益の推移



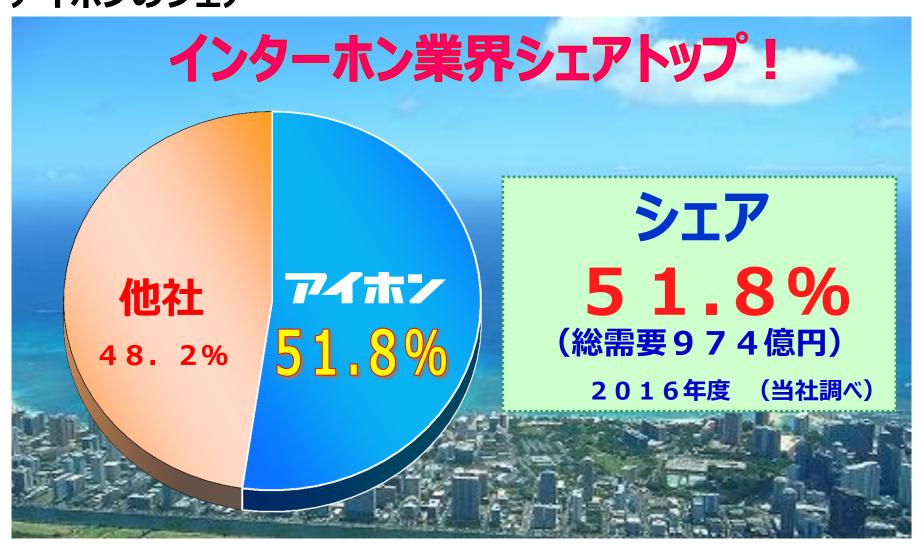
### 研究開発費の推移



## 株主還元



#### アイホンのシェア

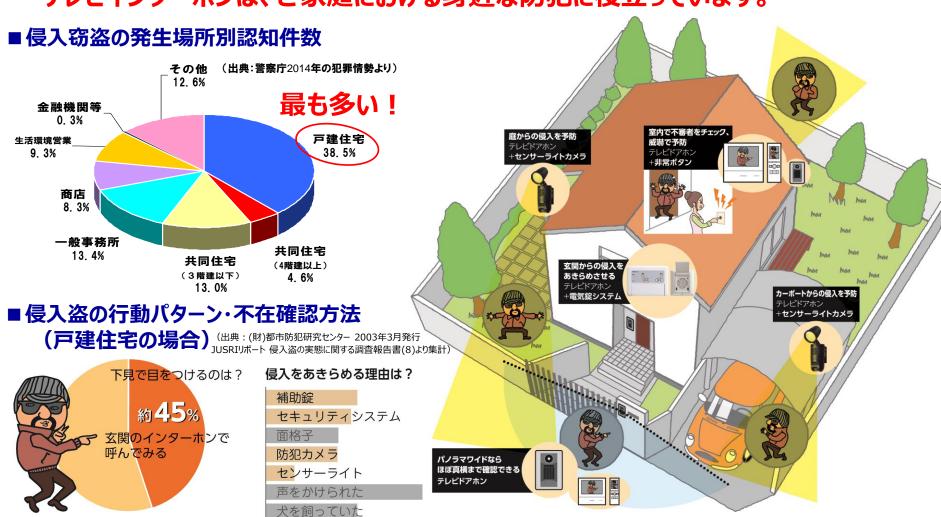


### 戸建住宅市場

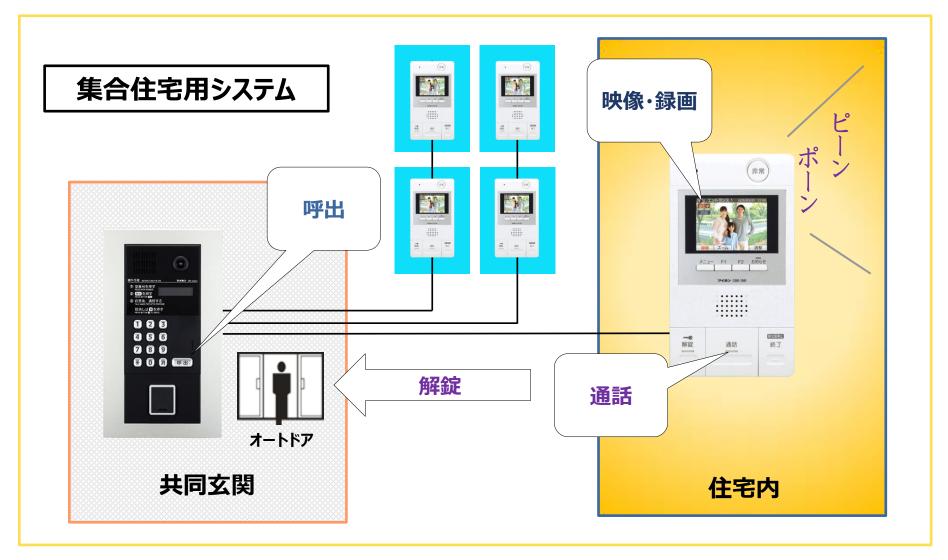


### 戸建住宅市場

テレビインターホンは、ご家庭における身近な防犯に役立っています。



### 集合住宅市場



### 集合住宅市場

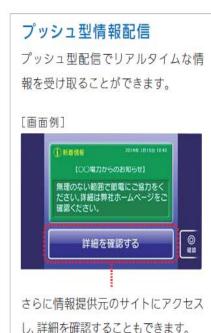
次世代の集合住宅用インターホンシステム「VIXUS (ヴィクサス) 」を発売し、 デベロッパー様への採用活動を展開!



### 集合住宅市場

#### ブラウザ機能の搭載で広がるインターホンの利便性





#### 集合リニューアル市場

# Renovest

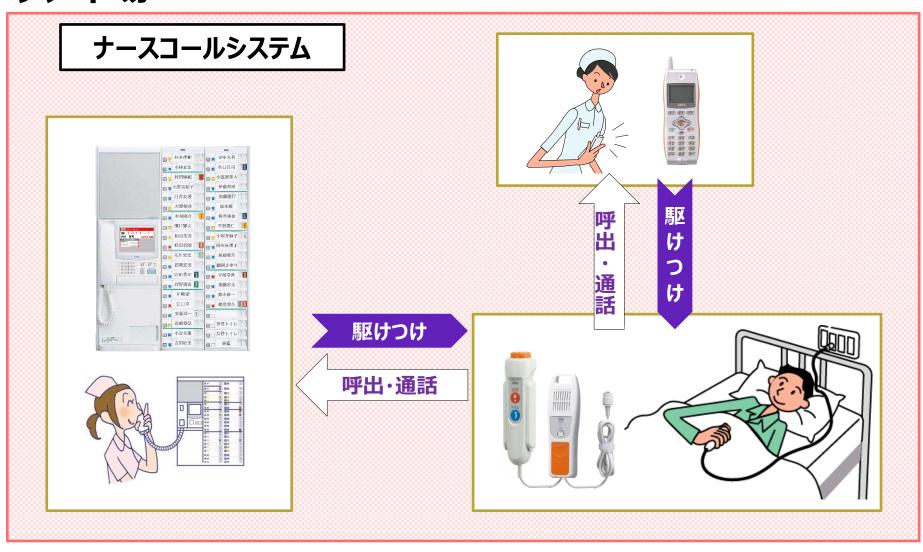
市場ニーズに対応した商品でリニューアル市場の拡大を図っていきます!







### ケア市場



#### 新型ナースコールシステムの採用化活動を展開!





山梨大学医学部附属病院 様

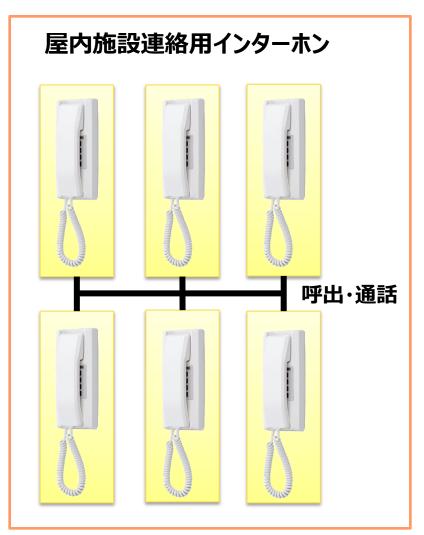


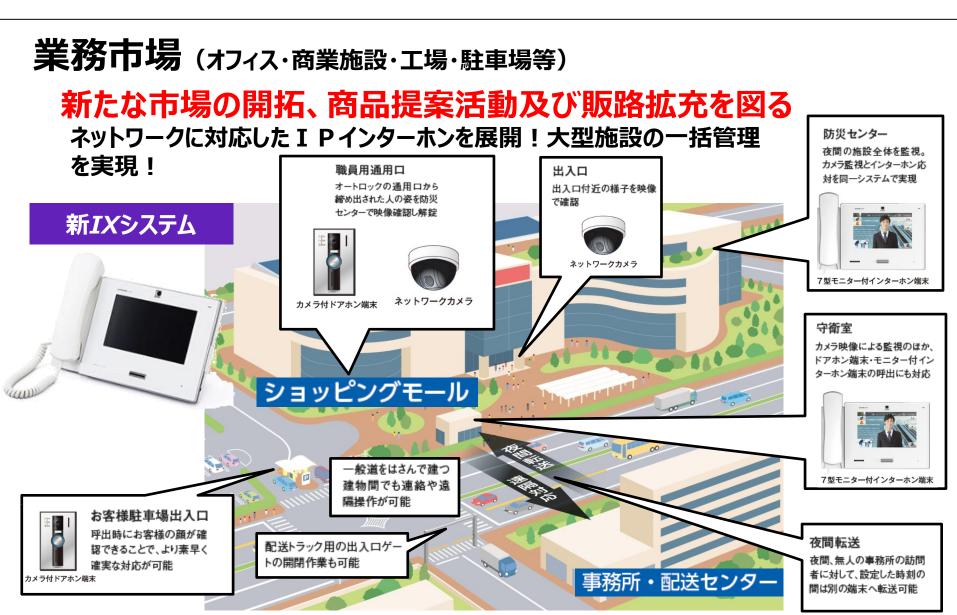
地方独立行政法人 堺市立病院機構 堺市立総合医療センター 様



### 業務市場(オフィス・商業施設・工場・駐車場等)







#### 海外市場

1957年南アフリカへ初めて商品を輸出し、海外事業をスタート!現在、世界約70カ国に当社の商品を輸出



### 海外市場



#### 海外市場

#### 地域別のニーズに合わせた商品による売上拡大









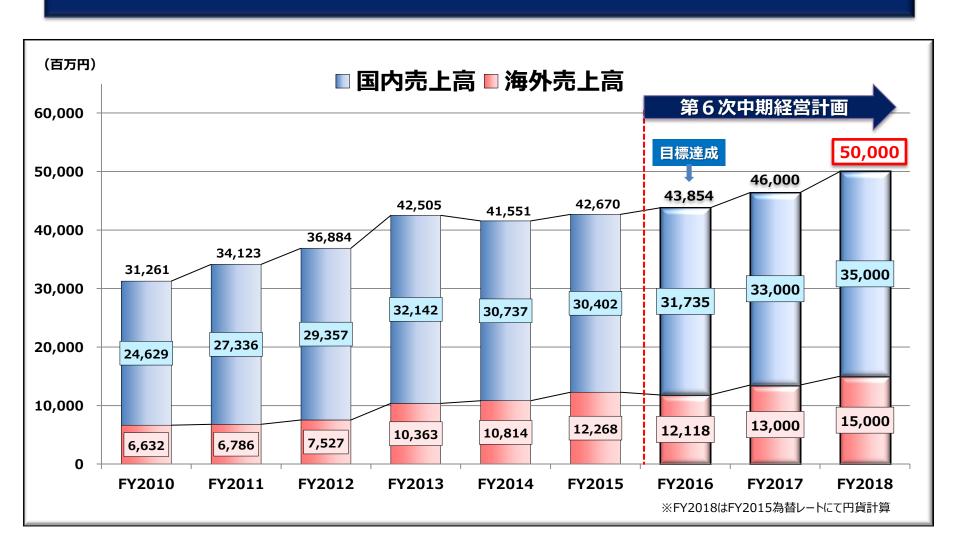




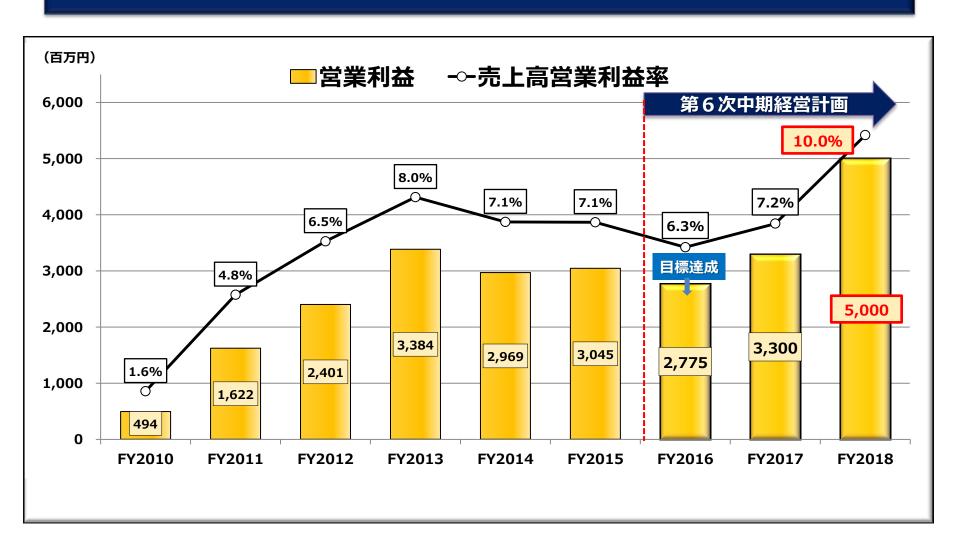
### 競争優位性を生み出す社内基盤を構築し、 顧客価値拡大に繋げ目標を達成する



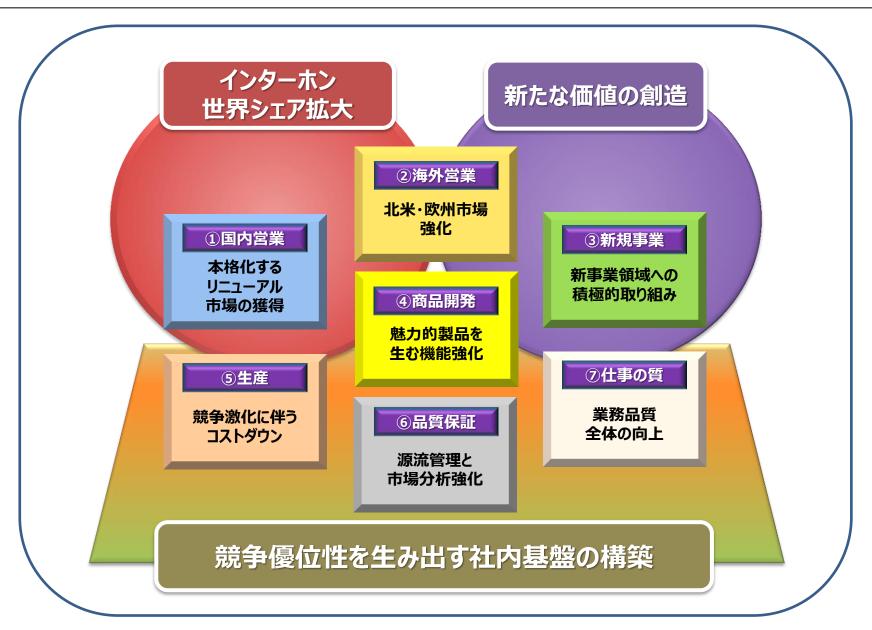
#### · 売 上 高 500億円 (国内350億円 海外150億円)



#### ·営 業 利 益 50億円 ·売上高営業利益率 10%



## 第6次中期経営計画の戦略課題



### i

# 受注プロセス管理強化による<br/>本格化するリニューアル市場の売上拡大



新築市場

住宅着工戸数・病院着工件数ともに継続的な増加は見込めない。

玉

内

市

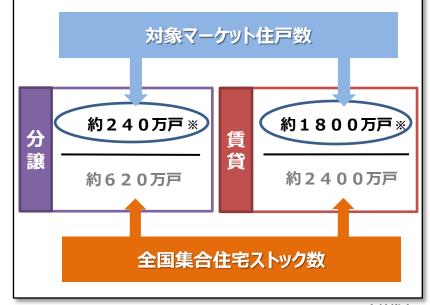
場

環

境

#### 集合リニューアル

更新時期(設置から15年を推奨)を迎えるマンションストック数は年々増加しており、マーケットボリュームはピークを迎える。特に賃貸住宅のシステム更新機会は増加する。



#### ケアリニューアル

病院・施設ともにナースコールシステムの老朽化 (設置から12年の更新を推奨)が進む中、 医療・介護の人員効率向上を図ったIT機器 連携のニーズが強まり、当社ナースコールシステム 「Vi-nurse」の需要拡大が予測される。



※当社推定

※当社推定

### 集合リニューアル市場

- ・分譲市場⇒火災報知機メーカーとの協業を進め、受注拡大を図る
- ・賃貸市場⇒受注スキームの定着、オーナーのニーズに合わせた商品・サービスを訴求





### ケアリニューアル市場

#### 医療・介護の現場における人手不足などの課題が拡大

業界で唯一のIPネットワーク対応ナースコールシステムである「Vi-nurse(ビーナース)」の特性を活かし、 タブレットなど他設備との柔軟な連携による課題解決をご提案





#### 海外各地域へ適応する営業体制の構築

当社にとって海外市場はまだフロンティア要素が強く、拡大余地は多く残されている。各国地域へより密着した営業を進め、海外の市場開拓のスピードアップを図る。

# 北米市場 ①営業人員増強により、 川上活動・物件受注プロセス管理を強化 営業人員増強により、 東海岸地区での販売を強化 ②レスキュー市場への本格参入 セキュリティニーズが年々拡大

#### 欧州市場

#### 公共住宅市場への参入

公共住宅向けアクセスコントロールシステムVIGIKと 当社集合インターホンシステムがシステム連携可能と なり、これまで手付かずであった公共住宅市場への参 入が可能となる。

公共住宅市場の専任担当を配置、営業協業により 受注活動を進め、市場の獲得を図る。

### ソフトウェア販売の強化

介護施設向け第1弾商品『Notener』を2016年11月に発売! アイホン初のソフトウェア単体商品。

介護スタッフ・管理者の課題に対して I Tを使って解決策を提供。

小護業務記録ソフトウェアNotener(概要)

よりそいふれあえる、
やさしい
ケアサービスへ。

Notener導入による
スタッフのメリット

Notener導入による
スタッフのメリット

Notener導入による
で理者のメリット

Marker のメリット

#### 事業領域の拡大

## オープンイノベーション(※)

#### 「アイホンアクセラレーター2017」を開催!!

スタートアップ企業との協業により新たな事業創出に結びつける

アイホン

オープンイノベーション プラットフォーム

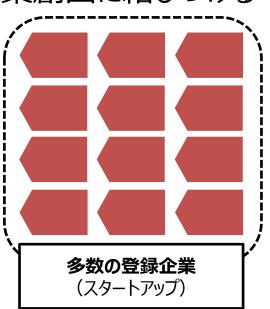
新規事業開拓をしたい!

先駆的な取組みをしたい!

投資先を見つけたい!

アセットを提示
↓
WEBにて募集
↓
ブラッシュアップ
↓
提案・プレゼン
↓
様々な事業展開へ





自社の持つ技術・サービスを 拡大したい!

(※)企業内部と外部のアイデアを有機的に 結合させ、価値を創造する取り組み

#### 事業領域の拡大

### SkyBell社との資本業務提携



「Wi-Fi ビデオドアベル」とは・・・

主に玄関先に取り付けられるベル(呼び鈴)にカメラ、スピーカー、マイク そしてモーションセンサーを内蔵し、訪問者等を映像や音声で確認・応 対できるシステムです。

なお、訪問者等の映像の確認や応対は、宅内の Wi-Fi を介して個人の スマートフォン等のモバイル端末にて専用アプリケーションを使用して行 う仕組みとなっており、外出先でもネットワーク環境が整っていれば対応 が可能です。







# Communication & Security

本資料に掲載されております業績予想や将来予想は、 現時点において入手可能な情報に基づき当社が判断して予想し たものであり、実際の業績は今後様々な要因の変化により予想 とは異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

> 弊社ウェブサイト http://www.aiphone.co.jp/